



校訓 学校教育目標

「夢・実現」「未来を切り拓く生徒の育成」

やまぼうし



神石高原町立神石高原中学校
令和5年 9月号①

◆7/28 (金) ~8/5 (土) BCC 短期留学

本校から3年生の宮木直寛さんと長田香春さんの2名が、オーストラリアの姉妹校であるBCC (Bundaberg Christian College) へ短期留学をしてきました。この期間での出会いや経験が今後の人生にも大きく影響することでしょう。最終日天候により、帰国が一日遅れるトラブルもありましたが、無事神石高原町の地に戻ってきました。



◆8/3 (木) 平和学習

ラオスで不発弾除去を支援している久保祐輔さんに、現地からオンラインで、お話をいただきました。

他国の現実を知り平和への思いを深めた一日でした。また、今回の学習をより深められるよう関連する図書も併せて紹介しました。



◆8/3 (2年), 25 (3年) 油木高校 産業ビジネス科 体験

油木高校で、2年生は地元の産業を知ること、3年生は、進路選択につなげることを目的に産業ビジネス科体験を行いました。



◆8/26 (土) PTA 環境整備

3年ぶりに生徒と一緒にPTA環境整備を行いました。限られた時間の中ではありましたが、生徒のみんなも時間いっぱい一生懸命作業しました。ご協力ありがとうございました。



令和5年度全国学力・学習状況調査の結果から

4月18日に全国一斉に行われた調査の結果が公表されましたのでお知らせします。この調査は、学力や学習状況による課題を把握し、改善に取り組むためのものです。国語・数学・英語の3教科で行われ、中学校では3年生が対象です。結果は、次の通りです。

| 平均正答率 | 国語 | 数学 | 英語 |
|-------|------|------|------|
| 神石高原中 | 69 | 39 | 33 |
| 広島県 | 70 | 49 | 43 |
| 全国 | 69.8 | 51.0 | 45.6 |

(数値は%。本校と県の数値は四捨五入での公表です)
本調査で各教科共通の課題となったのが、①基礎知識の定着(正しい表現を用いることと、その意味を正しく捉えること)、②事実や方法、理由(根拠)を明確にして説明することが挙げられます。毎年実施の標準学力調査においては、着実な伸びはみられるものの、授業改善及び学力向上には課題が残ります。今後全教科で、より上記の点を重点とし授業改善を行っていきます。

体罰・セクハラ相談窓口 【神石高原中 89-0003】

菅教頭と内藤養護教諭が相談窓口です。どうぞ、遠慮なさらずにご相談ください。

